

2020年度

I 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

先史時代以来、ブリテン諸島には様々な民族が到来した。なかでもイタリア半島から地中海全域へと勢力範囲を広げたローマ人は、ガリアを征服したのち、¹⁾1世紀に英仏海峡の彼方にも進出し、属州ブリタニアを成立させた。その後、この属州は拡大し、テムズ川沿いの都市ロンドンを中心にローマ帝国の一部として繁栄した。

イングランド²⁾を含む複数の地域で構成されるブリテン諸島は、ユーラシア世界の西端に位置しており、絶え間なく外部から諸民族が押し寄せる場となった。5世紀には、アングル人をはじめとするゲルマン人集団が到来し、アングロ＝サクソン諸王国の基礎をつくった。8世紀末以降はスキャンディナヴィア人が襲来し、ブリテン諸島の一部に定住した。1066年には、英仏海峡の対岸から、ノルマンディー公（イ）率いるノルマン人が到来しブリテン諸島に広く進出した。

ノルマン人の到来以降、イングランドは、とりわけ大陸世界と強く繋がるようになった。1154年、アンジュー伯であった（ロ）はイングランド王位を継承し、ノルマン時代よりもさらに広大な領地を大陸に保有するに至った。1214年、ブーヴィーヌの戦いでフランス王らに敗北したジョンは、大陸での勢力を失った。⁴⁾しかしその後も、イングランド王はフランス王国内に領地を保有し続け、百年戦争終結後も英仏海峡の要衝である（ハ）のみは16世紀半ばまで保持していた。

16世紀に始まった「世界の一体化」は、イングランドをもその流れへ組み込んだ。イングランドは、その関心をヨーロッパ大陸から海外へと拡大し、各地に植民地をつくった。1600年、イングランドは東インド会社を設立し、アジア貿易へ本格的に乗り出した。新大陸では、ジェームズタウンを中心に最初の植民地⁶⁾（ニ）を設け、大西洋貿易にも加わった。一方でこの王国は、17世紀に2度の革命を経験し、18世紀にはスコットランド王国⁷⁾と合同を果たした。

近世を通じて資本を蓄積し海外市場を開拓したイギリスは、他のヨーロッパ諸国に先駆けて産業革命を経験した。その後、人口増加、市場開拓、技術革新などが複合的に作用しあい、イギリスは「世界の工場」としての立場を得た。⁸⁾中世以来のイギリスの関心地域であったフランスと、近世以降のイギリス植民地の1つを占めていたアメリカでは、いずれも18世紀末に革命が起こった。

⁹⁾「世界の工場」として経済的栄華を謳歌していたイギリスも、19世紀末、不況に入った。内政の不満を解消せんとばかりに、イギリスはアフリカをはじめとする海外植民地の獲得と経営に一層目を向けるようになった。世界は¹⁰⁾帝国主義の時代に入った。列強の中では新¹¹⁾

興国であるドイツは植民地分割にも積極的に関与し、植民地の獲得と経営を優位に進めようとするイギリスとも利害が対立するようになった。両国はその後の2度¹²⁾にわたる世界大戦においても敵対関係にあった。

1945年に首相となった（ホ）が率いる労働党政権のもとで、イギリスは社会福祉国家としての道を歩みはじめた。北大西洋条約機構に加盟したイギリスは、冷戦¹³⁾を西側諸国の一員として過ごした。地政学上、イギリスは、アメリカとヨーロッパ大陸諸国との狭間に位置しており、EU¹⁴⁾の一員として振る舞う一方で、英語を公用語とするアメリカとも強い絆で結ばれていた。

A. 文中の空所(イ)～(ホ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～14)にそれぞれ対応する次の問1～14)に答えよ。

1. 彼らの統治に関する記述として正しくないものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 紀元前5世紀前半、コンスルの決定に拒否権を行使できる護民官が設けられた
 - b. 前2世紀、第3回ポエニ戦争の勝利により、ローマ初の属州が設置された
 - c. 4世紀前半、ビザンティウムに新しい首都が設置された
 - d. 4世紀末、テオドシウス帝の死後帝国は東西に分かれた
2. このローマ都市は後世イギリスの首都となり、何度も重要な国際条約締結の場となった。そこで締結された国際条約の説明として正しいものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 1783年に、アメリカ合衆国の独立が承認された
 - b. 1830年に、ギリシアの独立が承認された
 - c. 1842年に、アヘン戦争の講和が成立した
 - d. 1856年に、クリミア戦争の講和が成立した
3. これと同様に、ユーラシア世界の東端もまた外部から諸民族が押し寄せる場となった。3世紀末から4世紀の晋の内乱のなかで兵力として活躍したいくつかの遊牧民族を総称して何と呼ぶか。その名を漢字2字でしるせ。
4. 財政困難を克服するために重税を課したこの王に対して、ブーヴィーヌの戦いの翌年に、抵抗した貴族層が認めさせた取り決めに何と呼ぶか。その名をしるせ。

II. 次の文を読み、下記の設問 A・B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

医学は、古くからある学問であり、様々な他の学問とかかわりながら、現在の形を作り上げてきた。西洋医学の源流は、「医学の父」と呼ばれ、現在でも医療倫理教育の誓句の中にその名を残す、古代ギリシアのヒポクラテスにまで遡ることができる。¹⁾ヒポクラテスは、自然哲学が誕生したイオニア地方の出身であった。ローマ帝国においては、皇帝マルクス＝アウレリウス＝アントニヌスの侍医を務めた医師（イ）²⁾が、その後の中世イスラーム医学の規範となるような高い水準の医学を作り上げた。³⁾

（イ）の医学を含む古代ギリシア・ローマの学問は、中世では、とりわけイスラーム世界において継承される一方、12世紀にはヨーロッパ世界にも受容された。そうした中で、医学の受容は、イスラーム世界と交流の深い南イタリアにあるサレルノ大学などを拠点としてすすめられた。イブン＝シーナーの『医学典範』は、ヨーロッパの大学の医学教育でも用いられ、彼の名は、ラテン語名で（ロ）として知られることとなった。⁴⁾⁵⁾

ルネサンス期のヨーロッパにおいては、ギリシア・ローマの古典の再発見に加えて、自然や人体を細かく観察し、記録する技術が生み出され、遠近法や解剖学は、絵画の理解にも影響を与えた。ルネサンス期の芸術家としても知られるレオナルド＝ダ＝ヴィンチは、人体を正確に描く解剖図を多数残したことで知られている。⁶⁾⁷⁾

自然についての研究は、いわゆる科学革命期に、経験論や合理論といった学問の方法論とともに、大きく発展した。医学においても、17世紀のイギリスで活躍した医師ハーヴェーが、それまでの生理学説と大きく異なる血液循環の原理を示すなどの発展があった。また18世紀末には、当時の天然痘の流行を受けて、（ハ）が種痘法を開発し、予防医学への道をひらいた。⁸⁾⁹⁾

予防医学は、19世紀に入って、都市化と工業化がすすむなかで、さらに発展していった。イギリスでは、労働時間の短縮などを定めた工場法が施行され、1848年には公衆衛生法が制定された。公衆衛生の改善は、コレラなどの流行病に対応するものでもあった。こうした状況に応じて、医学においては、コレラ菌を発見したコッホらが、細菌学と予防医学とを発展させたのである。¹⁰⁾¹¹⁾¹²⁾

A. 文中の空所(イ)～(ハ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～12) にそれぞれ対応する次の問 1～12 に答えよ。

1. 人間を被験者とする研究についての倫理綱領の名は、ドイツの都市名に由来する。第二次世界大戦後に連合国によってナチス＝ドイツの戦争責任者に対する国際軍事裁判が行われた、この都市の名をしるせ。
2. イオニア学派の人物で、万物の根源を水と考えた、哲学の祖とされるのは誰か。その名をしるせ。
3. この人物に関する次の問 i・ii に答えよ。
 - i. 中国の史料には、この人物とされる王からの使者が、後漢の日南郡に到来したと記述されている。この人物の中国史料での名を漢字でしるせ。
 - ii. この人物は、ストア派の哲学者としても知られている。この人物の著した哲学書の名をしるせ。
4. ヨーロッパの十字軍に関する次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
 - a. イエルサレム王国が建国された
 - b. イングランド王、フランス王、神聖ローマ皇帝が参加した
 - c. エジプトへの遠征途上、チュニスを占領した
 - d. ラテン帝国が建国された
5. ヨーロッパ最古の大学の 1 つといわれ、中世において法学で名の知られた大学が存在するイタリアの都市はどこか。その名をしるせ。
6. この時代の芸術家ミケランジェロの作品はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 「アテネの学堂」
 - b. 「ヴィーナスの誕生」
 - c. 「最後の審判」
 - d. 「農民の踊り」
7. この人物をフランスに迎えたのは、フランソワ 1 世である。フランソワ 1 世と同盟関係にあり、1529 年に第 1 次ウィーン包囲を行ったオスマン帝国の皇帝は誰か。その名をしるせ。
8. これらの考え方を融合しドイツ観念論を打ち立てた哲学者による著作はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 『永遠平和のために』
 - b. 『戦争と平和の法』
 - c. 『統治二論』
 - d. 『法の精神』

9. この時代に関する次の問 i～iii に答えよ。
- i. 17世紀のイギリスの出来事ではないものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. クロムウェルが共和制をうちたてた
 - b. 権利の章典が制定された
 - c. 責任内閣制が成立した
 - d. トーリー党とホイッグ党が成立した
- ii. この時期の哲学者ホブズが1651年に著した、自然状態からの社会契約を説いた国家理論に関する主著は何か。その名をしるせ。
- iii. この時代、ヨーロッパの科学的知識は、宣教師を通じて中国にもたらされた。西洋天文学に基づく精密な暦『崇禎暦書』の作成にあたったドイツ人宣教師は誰か。その名をしるせ。
10. この年より前の出来事はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イタリア王国がヴェネツィアを併合した
 - b. ドイツ関税同盟が発足した
 - c. ルイ＝ナポレオンが皇帝となった
 - d. ロンドンで万国博覧会が開かれた
11. こうした意識が高まる中で、上下水道の建設を含む、パリ改造を行ったセーヌ県知事は誰か。その名をしるせ。
12. 狂犬病のワクチンを開発するなど、コッホとともにこの学問の発展に貢献したのは誰か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. パストゥール
 - b. ファラデー
 - c. ヘルムホルツ
 - d. リービヒ

【以下余白】